

溪谷に咲く「まんさく」と農家の人

茶木富夫 昭和32年(1957)校図

賀茂大地を包む山河は、北斎の「きりふりの滝」を彷彿させる
深山溪谷みやまけいこくに加えて四季おりおりの彩は、来訪者を魅惑する情景である。

その昔、頼山陽は、この情景を「安芸の耶馬溪」と名付け、
賀茂大地を絶賛している。

早春の到来を知らせる花木「まんさく」は断崖の割れ目から枝を突き
出し、小枝には「切り干し大根」に似た黄色のチヂレた
花をつけ始める。

春一番を飾る可愛い草木である。

昔、農家で暮らしをたてていた人は、「まんさく」の芽吹きを契機に、
アツチヤコツチの田に牛を追い出し、田仕事始めに多忙な日々が始まっ
たものです。

このかた、私も多分にもれず田仕事に精出す、今日この頃です。

「まんさく」は、春になると先ず一番に花をつけることから
「まず咲く」から「まんさく」となったと伝わっている。

本年はコロナ禍のため一同に会しての校友会総会を開催する事ができま
せんでした。恒例のひとくち講演にかわるものとして、茶木富夫さんに原稿
をお願いしたところ、こんな素敵なお便りをお寄せいただきました。



近況ひとこと

総会決議案内にご返信いただいた原稿によります。編集作業にあたり一部語句の修正を行っています。

廣安芳子 昭和29年(1954)校図一一

この歳になりましても美しいものに感動し、描き続けられる幸せを感じます。

吉野 誠 昭和31年(1956)校図二二

32年前に一人っ子の娘が病死し、一昨年には妻が他界し、私ひとりぼっちになってしまいました。ひとりぼっちってこんなに淋しいものかとやりきれない毎日を過ごしております。それにしても絵を描いたり、いろいろな物を制作しているのでなんとか生かされているのです。

横田良作 昭和35年(1960)校本日

84才になりました。しっかりとジジイです。足腰が弱く長い時間立っているのはつらいこと。歩くのもよちよちで、この姿は見せたくないのですが、酒だけはしっかりとやります。

塩飽一昭 昭和36年(1961)校本洋

今年3月末で81才、後少しの時間を絵にそそぎたい。

藤村朋弘 昭和36年(1961)本商デ

撮影機材を背負って旅に出ることも憚られ閉じこもって包丁を握り料理の日々を送っています。料理は伝統料理あり革新、前衛ありまさにアートですが、私は子供の時、摺りこまれた醤油と砂糖の味覚から抜けられずハンバーグを鰻のたれで手り感激。これからは得意のにぎり鮎、グリーンカレー、豚カツ、天麩羅に留まらず料理の幅をさらに広げたいと思っています。

今井 諭 昭和40年(1965)学産芸

早くコロナが収まり、皆さんと一緒にムサビ校友会の総会懇親会が開催できることを願っています。

伊勢康幸 昭和40年(1965)学産芸

1年が早いもので毎々・毎々、コロナ・コロナと云ってもう3月。日々の生活があっという間に過ぎてしまい。ただ毎日ナニも予定と云うものがなくここまでくれば自分の一生はどうするのかと思い、残りの人生もう5・6年は生きて行きたいと目標を立てて生活したいと思っています。

西岡康雄 昭和50年(1975)短通美油

今年の冬はとかく寒く感じました。これも年のせいだろうかと思う、今日この頃である。これからも、元気に年を重ねたい。

平井俊雄 昭和51年(1976)専商デ

昨年度より非常勤講師と言う立場で矢野中学校へ勤務しています。前回から13年経って古巣に帰り3年が過ぎました。

3年間教えた生徒が卒業します。孫のような生徒ですが、本当の孫はいつのことやら・・・。

様々な活動が思うようにできない状況続いています。もう少しの辛抱ではないかと思っています。今は「忍」の一字だと考えています。

吉井早智子 昭和54年(1979)通油中退

コロナ禍なので、体調管理に気をつけ、野菜を作り元気を維持したいと思います。

安並 徹 昭和59年(1984)工芸工業デザイン

コロナで仕事減りました。フリーランスはつらいよ。

岡崎隆一 平成10年(1998)通デグラ

コロナのため、公私とも活動を制限され計画休業で週休3日、4日と暇を持て余す日が続きました。

この間に、抽象画・版画・3Dコンテンツ作成と新しい表現手法を獲得するためいろいろ試して暮れた一年でした。

積山ミサ 平成12年(2000)通美

今年の1月に、特定非営利活動法人『PRESENTsHIROSHIMA』(NOP法人プレゼンツヒロシマ)という、アートに特化した団体を立ち上げました。

コロナ禍に負けない、今後のアートの活動の方法を模索していきます。興味のある方は、ご案内(募集要項)をお送りいたしますので、お電話下さい。

昨年4月より、木利画材2階『虹色ラボ』にて版画工房を立ち上げました。銅版画用のエッチングプレス機を常設しています。第1・3土曜日と第2・4日曜日の14時~から版画の活動をしています。これも、見学されたい方はお問い合わせ下さい。

積山ミサの携帯 080-5239-0410

松田美佳 平成13年(2001)通デグラ

いつもお便りありがとうございます。皆様がお元気に、おだやかに過ごされますように。早くコロナが終息しますように。

島崎陽子 平成19年(2007)造油

昨年は、個展・合同展・公募展の全てが中止となりましたが、アトリエにこもってコツコツと小さな作品作りに専念できて、かえって新鮮な気持ちになりました。

初井加代子 平成2年(1990)通美

昨年から 身内の病气や葬儀等いろいろとあり少々疲れしました。でも夏には4人目の孫の誕生予定です。とてもとても楽しみにしています。



校友会、交友会員の活動記録・予定(順不同)

※終了・予定告知の中にはコロナウイルスのため中止や延期になったものが含まれている場合があります

■**吉野 誠** 昭和31年(1956) 校図二
『第83回自由美術展』で平和賞を受賞しました。

■**横田良作** 昭和35年(1960) 校本日
『第51回広島県日本画協会展』
2021年5月11日(火)～5月16日(木)
広島県立美術館 県民ギャラリー

■**塩飽一昭** 昭和36年(1961) 校本洋
『備後芸術祭2020』
2020年8月1日(土)～9月30日(水)
福山めくま文化館、ボラギャラリー、鞆の浦銅匠の郷とつとギャラリー

『備後絵画8人展』
2021年2月8日(月)～2月19日(金)
府中市中須町 来夢来人
『未来展 アルテ エスベランサ』
2021年2月16日(火)～3月2日(火)
福山市めくま文化会館枝広邸

■**鎌田七洋** 昭和40年(1965) 校美術養成
現代美術家協会『現展』会員/本展(国立新美術館)はコロナのため中止になりました。

■**山本美次** 昭和45年(1970) 学油
『山本美次 素描展』
2020年10月1日(木)～19日(月)
muni ギャラリー(広島)
『山本美次 絵画展』
2021年3月13日(土)～21日(日)
ギャラリー森(広島)

■**河野寿美** 昭和50年(1975) 短芸パベルコース
レースの国際団体『OIDFA』の会報誌2020年4号にニードルレース作品を掲載して頂きました。

■**西岡康雄** 昭和50年(1975) 学美油
『第2回タガワアートビエンナーレ(英展)』入選
2020年12月12日(土)～2021年1月31日(日)
田川市美術館

■**洲澤雅雄** 昭和54年(1986) 通美油
2020年12月6日『広島東照宮』へ絵画奉納(青龍ミックスメディア) 危難、収束と平穏な日常に戻りますようご祈願して貰いました。

■**岡崎隆一** 平成10年(1998) 通デグラ
『広島県Web公募美術展』
2020年6月22日(月)～7月31日(金)
『広島二科合同展』
2021年2月2日(火)～2月7日(日)
広島県立美術館 県民ギャラリー

■**積山ミサ** 平成12年(2000) 通美
2020年7月に『第7回アートブロッサム展』を開催いたしました。

『第8回アートブロッサム展』
期間:2021年7月22日(木)～27日(水)
場所:福屋広島駅前店6階ギャラリークリエイト

■**木本良助** 平成12年(2000) 学油
『二紀会広島支部有志による小品展』
2021年1月12日(火)～17日(日)
ギャラリー718
『広島二紀展』2021年1月26日(火)～1月31日(日)
広島県立美術館 県民ギャラリー

■**島崎陽子** 平成19年(2007) 造油
2020年11月 岩国市文化協会より『久能賞受賞』

■**靱井加代子** 平成2年(1990) 通美
『第6回瀬戸内大賞』奨励賞頂きました。
2021年3月4日(木)～7日(日)
呉市立美術館 同 3月10日(水)～4月12日(月)
街角市民ギャラリー 90



河野寿美



木本良助



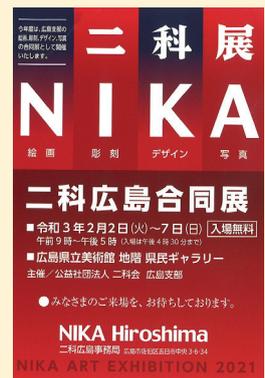
山本美次



岡崎隆一



山本美次



武蔵野美術大学 校友会 広島支部 2020年度分 会計報告

広島支部：記入者名(会計) 横山ミサ

■決算 (2020年度実績) 20年4月1日～21年3月31日(単位/円)

収 入			支 出		
項 目	決算額	適 要	項 目	決算額	適 要
前年度繰越金	164,357		支部展	0	展覧会会場費用
本部助成			小品展費	3,000	ムサビ展中止に伴う出品料返金
基本助成金	79,000				
新人賞副賞	0				
支部展企画後援費	0				
その他	0	支部展祝金、サロン風月、A&D等	支部催事費	0	MUSABI 展懇親会費用
支 部 会 費	48,000			0	総会懇親会会場費
支 部 展 参 加 費	6,000			187	事務用品費
行 事 参 加 費	0	MUSABI 展懇親会費			
	0	総会懇親会費	会議費	0	
寄 付 金	14,000		広報物印刷費	3,185	
利 子 収 入	0		Web・ブログ関連費		
			通信費	22,170	
			慶弔・交際費	0	
			振込手数料	2,300	
			支出合計	30,842	
収入合計	311,357		次年度繰越金	280,515	

■予算案 (2021年度) 21年4月1日～22年3月31日(単位/円)

収 入			支 出		
項 目	決算額	適 要	項 目	決算額	適 要
前年度繰越金	280,515		支部展	0	展覧会会場費用
本部助成予算			小品展費		
基本助成金	79,000				
新人賞副賞	0				
支部展企画後援費	0				
その他	0		支部催事費	0	MUSABI 展懇親会費用
支 部 会 費	50,000			120,000	総会懇親会会場費
支 部 展 参 加 費	0			1,000	事務用品費
行 事 参 加 費	0	MUSABI 展懇親会費			
	60,000	総会懇親会費	会議費	1,000	
寄 付 金	5,000		広報物印刷費	15,000	
利 子 収 入	0		Web・ブログ関連費	0	
			通信費	30,000	
			慶弔・交際費	5,000	
			雑費	2,000	
			支出予算合計	174,000	
収入予算合計	474,515		次年度繰越金(予定)	300,515	

議題 決議結果のお知らせ

本年度の校友会広島支部総会はコロナ禍のため会場に集まっていた総会決議が困難となりましたので、校友会広島支部のみなさまに送付した決議案の返信結果をもって決議とさせていただきます。

2020年度総会議題

- 第1号議題 決算の承認
 - 第2号議題 MUSABI 展の開催の判断
 - 第3号議題 来年度事業計画の承認
- 総 返 信 数 29名(内メール14名)

- 第1号議題 了承28未記入1
- 第2号議題 中止に賛成25 保留など4
(開催されれば参加したいなど)
- 第3号議題 了承28未記入1

結果、決算の承認と来年度事業計画については了承多数にて承認。
MUSABI 展の開催については開催しない事となりました。

武蔵野美術大学校友会広島支部年会費について

年会費は2,000円です。総会やMUSABI展などの参加費は参加者だけの徴収ですが、年会費は全員が対象です。同封の振込用紙で年会費の振込も対応していますのでご利用ください。円滑な会の運営の為に、ぜひ、ご協力をお願いします。

※広島支部では活動活性化のため、長期未払い支部会費の免除処置なども講じております。事務局までお問い合わせください。

ゆうちょ銀行 口座記号番号: 01330 - 6 - 100173
口座名称: 武蔵野美術大学校友会広島支部

武蔵野美術大学校友会広島支部会報

MUSABI No.37
2021.06

〒720-0052 広島県福山市東町3-3-16

編集者/岡崎隆一 TEL 090-4808-9905 toi@mac.com